



企業・団体献金
一切受け取らない!
グリーンな
44歳

太ひでし

コロナ禍からの復興を早く!力強く!



プロフィール

立憲民主党 神奈川県第13区 総支部長
1977(昭和52)年、西郷隆盛ゆかりの鹿児島県沖永良部島生まれ。
中大法卒、同大学院政治学修士。
国会議員秘書、ハーバード大学・米シンクタンク研究員を歴任。
フルマラソン2回完走、柔道黒帯、好物は妻がつくる肉じゃが。
趣味は地域のみなさんとお神輿を担ぐこと。

ポジティブでパワフル!
働き盛りのラグーマン!

戸別訪問 104,349軒

街頭演説 2,012日

タウンミーティング 72回

※2021年7月1日現在

全力でトライ!



コロナ禍の今だからこそ、これからは地域の皆さまのお困りことやご要望を伺ってまいります。

国際経験と米国との太いパイプを活かし、日本とアジアの平和を守り抜きます。

2015年に国政への挑戦を始めてから、雨や雪の日も毎朝欠かさず街頭に立って日本再建の想いを訴えています。毎朝早くから通勤・通学される地域の皆さまの姿に励まされたからです。そして地元のすみずみまで歩いて地域の声に寄り添い、タウンミーティングを毎月開催してきました。

戦後50年の節目の年、高校3年生の時に「平和を守る政治家」を志しました。国会議員の秘書として国防問題に取り組んだ後、世界に通用する政治家を目指して単身渡米し、5年間の貧乏武者修行。シンクタンクや大学の研究所で東アジアの外交安全保障の研究に従事しました。帰国後、米軍の基地を2つ抱える神奈川県13区から国政改革に挑んだのは、高校時代からの一貫した想いからです。

地元を徹底して歩いてきました。なぜ国政を志すのか?



立憲民主党 大和・海老名・座間・綾瀬 のメンバー

私たちにお声をお聴かせください!力を合わせて課題解決に取り組みます。



佐竹ゆり
綾瀬市議会議員



安海のぞみ
座間市議会議員



佐藤正のり
大和市議会議員



相原しほ
海老名市議会議員



野内みつえ
大和市議会議員



たち登志子
海老名市議会議員



黒田ミホ
海老名市議会議員

太ひでし後援会(会長 藤井裕久元財務大臣)会員及びボランティア「チーム太」のメンバー募集中!お力をお貸しください!

RIKKEN
MINSHU
号外

立憲民主編集部
〒102-0093
東京都千代田区平河町
2-12-4 3Fビル3F
Tel. 03-6811-2301
Fax. 03-6811-2302
goken@cdp-japan.net
http://cdp-japan.jp/



太ひでし事務所 / 立憲民主党神奈川県第13区総支部
大和市大和東3-7-11 大和東共同ビル101号
TEL 046-244-3203 FAX 046-244-3004
E-mail : info@futori.net



ホームページ



ツイッター



フェイスブック

地域の声を
聴いて痛感

コロナ後こそが 事業者・生活者にとって正念場。

太ひでしが提案する

3

つの「生活安全保障」



コロナ禍が長引いたことによって日本経済はリーマンショック以上の打撃を受けています。ワクチン接種は進んでいますが、コロナ禍が収束すればそれですべてが解決するわけではありません。むしろ、そこからもうひとつの闘いが始まります。ですが政府は予算を積み残したまま、補正予算編成にも応じません。今はとにかく「国民生活を支えて、経済を支えている人々を支える」ことが大切です。

コロナという災害からの復興と発展に、太ひでしは全力で取り組みます。

1 大型財政支出でコロナ復興に力を

長引くコロナ禍で大きな痛手を負った中小の事業者や生活者が立ち上がり再び活力を取り戻すために、立憲民主党は「日本を守る予算案」を提案しています。

+太ひでしはこれらも働きかけます!

税金・社会保険料の納付猶予延長・減免

家賃・光熱水費などの固定費を一定割合で給付

消費税(10%→5%)・所得税の時限的な減税

※所得税減税は年収1千万以下の世帯を対象

感染長期化の克服を!

「日本を守る予算案」 総額33兆円

①いのちを守る (9兆円)	②暮らしを守る (6兆円)	③事業を守る (18兆円)
<ul style="list-style-type: none"> PCR検査の拡充 入国管理の厳格化 医療機関への支援 医療従事者慰労金 ワクチン加速化 等 	<ul style="list-style-type: none"> 家計急変・生活困窮者・低所得子育て世帯等への給付 失業手当の拡大 学生支援 等 	<ul style="list-style-type: none"> 持続化給付金の再開 協力金手続の加速化 雇調金の特例延長 地域公共交通・観光産業・文化芸術分野への支援 等

国会の会期が終了すると、秋まで補正予算が組めない恐れあり、
→国会会期を延長し、補正予算案の編成に直ちに着手すべき。

6/8発表・立憲民主党が提案する「日本を守る予算案」

2 世代交代で永田町に新陳代謝を!

全てが古くて遅いコロナ対策。旧態依然とした長老政治を終わらせ、日本の政治に新陳代謝を。新しい発想と行動力でコロナ復興に臨みます。令和の新時代は私たちの世代が任じます。

国会議員多選(10期以上)禁止制度の導入

不祥事で国会を休む議員の歳費返還制度導入

ネット投票で日本の選挙と政治を刷新

3 県央に「食と農」の新たな経済拠点を

パンデミックの次は食の争奪戦が予想されます。マスクやワクチンの過度な海外依存が原因で、国民生活が危険にさらされました。安全な食べ物を安定的に確保するための拠点をづくり、地産地消と食料自給率向上を目指します。

大規模スマート農業法人の設立※

厚木基地返還・跡地の有効活用で雇用創出と地域活性化

地域農業(家族型農業)支援強化、個別所得補償の復活・拡充

※地域農業と共存する産官学ジョイントベンチャー

「新時代の日本」を創るため、これらの課題にもしっかりと取り組んでまいります。

教育、教育、そして教育!

教職員の処遇改善と少人数学級促進、児童手当を高校卒業まで延長などを推進し、子どもの貧困とその連鎖を防ぎます。リカレント教育推進で、コロナで失われた雇用を回復。

危機管理体制の強化・平和を守る

感染症、災害、他国からの主権侵害などから国民の命を守り抜きます。国際協調と専守防衛を貫き、現実的な安全保障や外交政策を推進します。